

平成 29 年度実績に関する施策・基本事業評価表（兼 主要な施策の成果報告書補足資料）

基本目標No.	4	基本目標名	人と文化を育むまち						
施策 No.	32	施策名	文化の振興						
主管課名	生涯学習・スポーツ課								
関係課名	埋没林博物館、図書館、水族博物館								
施策が目指す すがた	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な芸術文化にふれる機会が多く、市民が活気と潤いに満ちています。 ・伝統文化が継承され、市民が郷土の伝統や文化に愛着と誇りを持っています。 								
施策の成果向上に向けての 住民と行政との 役割分担や地域等への期待 など	市民 ・事業所	<ul style="list-style-type: none"> ・積極的に芸術文化活動に参加します。 ・市の歴史や伝統文化、文化財に関心を持ち将来に伝えていきます。 							
	行政	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術文化振興のため、発表会や優れた芸術活動の奨励に取り組みます。 ・伝統文化、文化財の保護・継承に努めます。 							
	その他 (地域)								
施策を実行する うえで基本と なる事業	基本事業①	芸術文化活動の推進							
	基本事業②	地域の歴史や文化の保存・継承							
	基本事業③								
	基本事業④								
施策の トータルコスト	区 分		単位	24年度実績	25年度実績	26年度実績	27年度実績	28年度実績	29年度実績
	A. 本施策を構成する事務事業の数		本	13 (13)	13 (13)	12 (12)	12 (12)	11 (11)	12 (12)
	基本事業①を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)	4 (4)
	基本事業②を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本	9 (9)	9 (9)	8 (8)	8 (8)	7 (7)	8 (8)
	基本事業③を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本						
	基本事業④を構成する事務事業の数(うち自治事務数)		本						
	B. 事業費（事務事業の事業費合計）		千円	124,108	101,207	96,325	94,597	100,713	128,705
	基本事業①を構成する事務事業の決算額小計		千円	96,204	89,157	87,767	82,881	88,534	104,372
	基本事業②を構成する事務事業の決算額小計		千円	27,904	12,050	8,558	11,716	12,179	24,333
	基本事業③を構成する事務事業の決算額小計		千円						
	基本事業④を構成する事務事業の決算額小計		千円						
C. 施策に携わる正規職員数合計		人	31	32	30	28	27	37	
D. 事務事業に要する年間総時間		時間	6,070	5,600	6,000	5,220	5,320	7,640	
E. 人件費（D×1時間あたりの平均人件費）		千円	26,702	23,486	26,292	21,825	21,871	30,766	
F. トータルコスト（B+E）		千円	150,810	124,693	122,617	116,422	122,584	159,471	
効 率 性 指 標	市民1人あたりにおける施策の		円	2,801	2,298	2,212	2,192	2,358	3,040
	G. 事業費（定義式：B/人口）								
	同 上		円	603	533	604	506	512	727
	H. 人件費（定義式：E/人口）								
	同 上		円	3,403	2,832	2,815	2,698	2,870	3,766
I. トータルコスト（定義式：F/人口）									
参 考	1時間あたりの平均人件費		円	4,399	4,194	4,382	4,181	4,111	4,027
	魚津市の人口(各年度12月末時点)		人	44,315	44,036	43,555	43,152	42,706	42,340

基本事業概要シート①

施策 No.	32	施策名	文化の振興
基本事業名	①芸術文化活動の推進		
基本事業の目的(意図)	芸術文化活動に数多く触れ、市民の誰もが心の潤いと心の豊かさを実感できます。		
平成29年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【音楽のまちづくり推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おんがく広場@Senzoku魚津」へ事業を委託し、公共施設での出前コンサートや市民のためのクラシック講座、小中学校での音楽指導を行い、市民が音楽に気軽に親しめる環境を作り、当市の音楽文化の振興を図りました。 【新川文化ホール管理事業、新川文化ホール鑑賞事業】 ・指定管理者と協議しながら、幅広い分野にわたりバランスのとれた鑑賞事業などを実施しました。 ・小学5・6年生、中学2年生を対象にした舞台芸術鑑賞会をそれぞれ実施しました。また、市内全中学生を対象に県立美術館所蔵作品の鑑賞会を実施しました。 【芸術文化振興事業】 ・芸術文化団体などへの補助金交付を通じて、芸術文化活動を支援しました。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
芸術文化活動に触れる機会が多くあると思う市民の割合	%	24.2	32.5	27.7	36.0 29.4	37.0 28.4	38.0	39.0	40.0
新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の自主企画事業の参加者数	人	57,441	44,094	46,727	50,000 40,125	55,000 39,660	60,000	65,000	70,000

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成29年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	○ 音楽のまちづくり推進事業	2,720,000	2,719,718	282	B	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 新川文化ホール管理事業	102,495,000	99,672,804	2,822,196	B	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	新川文化ホール鑑賞事業	1,750,000	1,023,420	726,580	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 芸術文化振興事業	1,027,000	956,400	70,600	B	生涯学習・スポーツ課
5					0		
6					0		
7					0		
8					0		
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			107,992,000	104,372,342	3,619,658		

基本事業概要シート②

施策 No.	32	施策名	文化の振興
基本事業名	②地域の歴史や文化の保存・継承		
基本事業の目的(意図)	郷土の文化財・伝統文化の保存活用に努めるとともに、市民の郷土を愛する意識を高めます。		
平成29年度における 主な事業内容(活動内容)	<p>【文化財保存事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次年度「米騒動100周年」になることから7月にイベントを開催、小学生向けに米騒動に関するリーフレットを作成しました。「魚津のタテモン行事」ではボランティア協力隊の募集などを通じた支援を実施しました。なお、魚津高校講堂が国の文化財に登録されました。 <p>【遺跡試掘調査事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵文化財包蔵地内における試掘調査を3件及び市内遺跡(天神地区)の詳細分布調査を1件実施しました。 ・松倉城跡の詳細調査では、大見城平の試掘調査を実施しました。 <p>【市史刊行・普及事業(市史編纂動物調査事業)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年度の市史自然編刊行のための動物調査などを実施しました。 <p>【たてもんと全国植樹祭レガシー事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度から3か年計画で地元産の木材でタテモンを製作することを目指して植樹し、たてもんの森を整備する「たてもんの森」プロジェクト事業と後継者育成事業、運営支援事業で構成。たてもんの運営支援や後継者育成支援を実施し、10月28日には81名の参加者を集い、学びの森天神山交流館敷地内で植樹を行った。 		

成果指標名	単位	実績値			目標値(上段)及び実績値(下段)				
		H22年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度 (最終目標年度)
郷土の歴史や伝統などが継承され、自然に育まれた文化が豊かであると感じている市民の割合	%	37.8	56.2	53.7	59.0 58.6	61.0 58.7	64.0	67.0	70.0
たてもんボランティアの参加人数	人	200	308	310	360 320	370 299	380	390	400

基本事業を構成する事務事業の実績(○:評価対象事業(総合計画の主な事業など) -:評価対象外事業)

No.	会計名	事務事業名	平成29年度			1次評価結果	担当課
			予算現額(円)	決算額(円)	予算残額(円)		
1	一般会計	文化財管理事業	969,000	492,393	476,607	-	生涯学習・スポーツ課
2	一般会計	○ 文化財保護団体育成事業	300,000	300,000	0	B	生涯学習・スポーツ課
3	一般会計	埋蔵文化財調査室管理事業	220,000	197,268	22,732	-	生涯学習・スポーツ課
4	一般会計	○ 遺跡調査事業	8,814,000	7,631,790	1,182,210	B	生涯学習・スポーツ課
5	一般会計	○ 文化財保存事業	11,120,000	9,587,189	1,532,811	B	生涯学習・スポーツ課
6	一般会計	○ たてもんと全国植樹祭レガシー事業	6,404,000	5,891,972	512,028	A	生涯学習・スポーツ課
7	水族館事業特別会計	市史編纂動物調査事業	174,000	169,131	4,869	-	水族博物館
8	一般会計	市史編纂植物・地質調査事業	75,000	63,162	11,838	-	埋没林博物館
9					0		
10					0		
11					0		
12					0		
13					0		
14					0		
15					0		
16					0		
17					0		
18					0		
19					0		
20					0		
21					0		
22					0		
23					0		
24					0		
25					0		
26					0		
27					0		
28					0		
29					0		
30					0		
合計			28,076,000	24,332,905	3,743,095		

施策 No.	32	施策名	文化の振興
平成29年度の 評価結果(基本 事業の成果を 考慮し記載)	1. 施策(基本事業)の成果水準とその背景 (成果水準が、ここ数年の間どのように推移しているか、近隣他市と比較してどうか、住民期待水準と比較してどうかなどを記述)		
	<p>【①芸術文化活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆芸術文化に触れる機会が多くあると感じる市民の割合は、前年度に比べて1.0ポイント減少し、28.4%になりました。 ◆新川文化ホールや新川学びの森天神山交流館の自主事業の参加者は、前年度に比較して465人減少し、39,660人となりました。 ◆本市には、新川文化ホールと新川学びの森天神山交流館の文化施設があり、その中で行われている文化芸術活動は、近隣他市、同規模市と比較しても充実しています。 <p>【②地域の歴史や文化の保存・継承】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆郷土の歴史や伝統などが継承され、自然に育まれた文化が豊かであると感じている市民の割合は、前年度に比べ0.1ポイント増加し、58.7%になりました。 ◆たてもんボランティアの平成29年度の参加者数は299人と前年度に比較して21人減少しました。 		
	2. 施策の成果実績に結びついている主な取り組み(事務事業)の総括 (平成29年度において、施策及び基本事業の成果向上に貢献した主な事務事業の取り組み内容を中心に記述)		
<p>【①芸術文化活動の推進】</p> <p><新川文化ホール鑑賞事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆子どもたちの豊かな感性を育むために、小中学生に舞台芸術や美術を直接鑑賞する機会を提供しました。(小学5・6年生及び中学2年生の舞台芸術鑑賞会、全中学生の美術鑑賞会) <p><芸術文化振興事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆文化芸術団体の活動助成や、新川文化ホール展示ホール及びミラージュギャラリーにおける市美協会員展の開催支援は、市民の芸術文化活動の充実に結び付きます。 <p>【②地域の歴史や文化の保存・継承】</p> <p><文化財保存事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆魚津の米騒動について平成30年度で100周年を迎えることから、イベントの開催や小学生向けのリーフレットを作成して市内小学校への配布などを行い、米騒動の歴史的価値や旧十二銀行米倉庫の保存継承に対する市民の関心が高まりました。 <p><たてもんと全国植樹祭レガシー事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◆平成29年度に開催された全国植樹祭に併せ、たてもんを将来地元産の木材で製作することを目指し、平成29年度から3か年計画で植樹するため、「たてもんの森」プロジェクト植樹祭を開催しました。(参加者 81名) ◆たてもん保存会へ祭りの運営や後継者育成のための支援を行いました。 			
3. 施策の課題認識及び取り組み状況 (前年度末で残った課題、既に現年度で取り組んでいること、又は取り組むこととしている予定を記述)			
<p>【①芸術文化活動の推進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆新川文化ホールや学びの森交流館で開催するコンサートや企画展については、指定管理者と協議しながら幅広い市民の要望を取り入れた内容となることを重視しておりますが、成果指標である参加者数の増加に結びついていません。今後も幅広い分野の魅力ある企画事業をバランスよく開催しながら、より多くの住民(新川地区)の皆さんに来館していただけるよう工夫しながら実施します。 <p>【②地域の歴史や文化の保存・継承】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆平成29年度においても松倉城跡の発掘調査を実施し、平成30年度に作成する報告書で学術的な価値を明らかにしていきます。また、松倉地区及び市民向けの報告会を継続して実施します。 ◆「タテモン行事」のユネスコ無形文化遺産登録と全国植樹祭開催を機に、たてもんを地元産材でつくることのできるよう「たてもんの森」を学びの森天神山交流館敷地内に整備(杉、ヒノキ等を植樹)し、見守り、育てながら、海と山をつなぐ文化を育む取組を引き続き行います。 ◆平成30年に米騒動発祥から100年を迎えることから、発祥の地といわれる由縁や米騒動の歴史的な意義を改めて理解・認識し、これを未来に向けて保存・継承していきます。平成30年度は記念事業として企画展やフォーラムの開催を行います。また、市民団体が制作中の米騒動に関する映画が平成30年7月上映予定であることから、その制作やPR活動などを支援していきます。 			

<p>部会評価 (協議結果、今後の方針及び課題等について記載)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆松倉城跡の国史跡指定に向けて、土地所有者の同意などの課題を整理すること。 ◆ユネスコ無形文化遺産に登録された「タテモン行事」の保存・継承のため、担い手確保や後継者育成等を継続して実施するとともに、市内の伝統文化等に対する保存継承のための具体策を検討すること。 ◆米騒動100年記念事業の実施や映画制作への支援などを通じて、歴史的意義の周知・発信に取り組むとともに、貴重な財産である米倉の保存・活用策について引き続き検討すること。
---	---

<p>施策の方針 (今後の事務の取組みの参考)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆松倉城跡の国指定史跡、蜃気楼や円筒分水の国文化財登録等に向けた取組みを推進します。 ◆ユネスコ無形文化遺産「タテモン行事」や市内の伝統文化等の保存・継承の取組みを推進します。 ◆貴重な財産である米倉の保存・活用策について、引き続き検討します。
---------------------------------	--